



日本骨髄バンクの現状（平成 29 年 9 月末現在）

	8 月	9 月	現在数	累計数
ドナー登録者数	2,822	2,623	477,839	713,200
患者登録者数	253	195	3,689	52,041
移植例数	107	126	—	21,202

■9 月年代別ドナー登録者数（現在数）

10 代	3,940 人
20 代	70,786 人
30 代	138,665 人
40 代	204,807 人
50 代	59,641 人

■9 月の 20 歳未満の登録者 206 人

■9 月の区分別ドナー登録者数：献血ルーム／736 人、献血併行型集団登録会／1,811 人、集団登録会／30 人、その他／46 人

■9 月末までの末梢血幹細胞移植 (PBSCT) 累計数：374 件

■骨髄バンクを介して 2 回提供された方（累計数）：1,506 件

■DLI（ドナーリンパ球輸注）療法の実施件数（累計数）：789 件

■国際協力の現状（2017 年 7 月～2017 年 9 月）

< 海外ドナー⇒国内患者 > 移植数：0 件 累計移植数：187 件

< 国内ドナー⇒海外患者 > 提供数：0 件 累計提供数：264 件

注）数値は速報値のため訂正されることがあります。

※訂正のお知らせ※

MONTHLY JMDP 7 月号において、国際協力（2017 年 4 月～2017 年 6 月）のデータで、< 国内ドナー⇒海外患者 > の件数を「提供数 2 件（KMMP）」と記載しましたが、正しくは「提供数 2 件（KMMP1 件、フランス 1 件）」でした。訂正とともにお詫び申し上げます。

1 平成 29 年度上期の移植数、ドナー登録者数の実績について

平成 29 年度上半期の移植数は 655 件で、前年同期間（653 件）より 2 件増加しました。

内訳は〔国内ドナー⇒国内患者〕が 653 件で 3 件増加、海外バンクを介した〔海外ドナー⇒国内患者〕が 0 件で 1 件減少、〔国内ドナー⇒海外患者〕が 2 件で前年と同数でした。

また、末梢血幹細胞移植は 93 件で前年同期間（67 件）より 26 件増加し、累計で 374 件となりました。患者さんの登録数は前年同期間 1,550 人より 123 人少ない 1,427 人（国内 1,105 人、海外 322 人）でした。

一方、ドナー登録者数は、9 月末現在 477,839 人となりました。今年度上期の新規登録者数は 17,156 人で、前年同期間の 16,321 人より 835 人増加し、6 月度を除いていずれも前年同月を上回っています。地域別では 41 都道府県で前年を上回りました。

2 「骨髄バンク推進全国大会 2017 in 栃木」開催報告

9 月 16 日（土）「世界骨髄バンクドナーデー」に併せて、「骨髄バンク推進全国大会 2017 in 栃木」を白鷗大学東キャンパス・白鷗ホールで開催、約 400 人が来場しました。

オープニングは世界的に活躍する白鷗大学「ハンドベルクワイア」による演奏からスタート。

続いて第 2 部では、自治医科大学附属病院の藤原慎一郎先生による移植医療の現場からの講演、そしてとちぎ骨髄バンクを広める会より栃木県のドナー登録の現状が発表されました。

第 3 部の体験者講演では、移植経験者・吉川隆士さん（栃木県壬生町立南犬飼中学校教諭）に貴重な体験談を語っていただきました。また、提供経験者で 7 月から骨髄バンクの CM にも出演している俳優・木下ほうかさんにご登場いただき、提供当時のエピソードなどを紹介していただきました。最後に吉川さんと木下さんのトークセッションを通じて、会場は大きな感動に包まれました。

総合司会は、とちぎテレビアナウンサーの若林芽育（わかばやしめぐみ）さんが務めました。

開催にあたり、地元関係者の方々に多大なご協力をいただきましたことにお礼申し上げます。

3 10 月は骨髄バンク推進月間

10 月は骨髄バンク推進月間です。全国各地で骨髄バンクの PR イベントやドナー登録会を開催しています。15 日に名古屋市東文化小劇場で、骨髄バンク普及啓発イベント「映画会 & トークショー～命をつなぐ場所がある～」が開催されます。また来月 11 日（土）・12 日（日）は東京・代々木公園にて骨髄バンクキャンペーンイベント「Snow Bank Pay It Forward ～スノーボードと骨髄バンクを未来に伝える～」が開催されます。

なお、木下ほうかさんの A C キャンペーンポスターは、全国の自治体等を通じて数多くの要望が寄せられ、すでに A3 版と B2 版は残りわずかとなっています。今後は A2 版のみ提供させていただきますのでご了承ください。

4 木下ほうかさん ポスターパネルで登場

今月の推進月間から、木下ほうかさんが新たに骨髄バンクのポスターパネルで登場しました。

このポスターパネルは、骨髄バンク PR 用にオリジナルで制作したもので、実物は木下さんの直筆サイン入りとなっています。A2 版のカラー刷りです。

すでにパネルシリーズ「著名人パネル」の中に含めて貸出を開始しています。単品でも貸出可能な場合がありますので、詳細は広報渉外部までお問い合わせください（TEL 03-5280-1789）。



5 新たに 2 市でドナー助成制度スタート

「骨髄バンクを介して骨髄または末梢血幹細胞を提供したドナーのための助成制度」が新たに 2 つの市でスタートしました。これまでに導入した市区町村は全国で 316 になります。

助成内容は各自治体によって異なりますので直接お問い合わせください。

（当法人ホームページに問い合わせ一覧を掲載しています）

■新たに導入した自治体 ○出雲市（島根県） ○高知市（高知県）

6 平成 29 年度地区普及広報委員・説明員研修会の実施について

平成 29 年度地区普及広報委員・説明員研修会を来年の 1 月から 3 月にかけて、以下のとおり全国 7 カ所で開催します。開催場所や研修内容等の詳細は、地区普及広報委員・説明員の皆さまへ後日案内状を送付します。

■関東甲信越地区（東京会場）	1 月 8 日（月・祝）	L M J 東京研修センター
■近畿地区（大阪会場）	1 月 20 日（土）	大阪府赤十字血液センター
■九州地区（福岡会場）	1 月 27 日（土）	アスクビル
■中部地区（名古屋会場）	2 月 10 日（土）	オルバースビルディング名古屋
■東北地区（仙台会場）	2 月 17 日（土）	A N N E X 多目的ホール
■中四国地区（岡山会場）	2 月 24 日（土）	ピュアリティまきび
■北海道地区（札幌会場）	3 月 3 日（土）	道民活動振興センター

7 非血縁者間骨髄・末梢血幹細胞採取施設の認定について

下記の施設が新たに非血縁者間骨髄・末梢血幹細胞採取施設として認定されました。

- 非血縁者間骨髄採取施設：高槻赤十字病院
- 非血縁者間末梢血幹細胞採取施設：豊橋市民病院

これにより骨髄採取認定施設は 181 施設、末梢血幹細胞採取認定施設数は 102 施設となりました。新規認定施設は、当法人ホームページ [患者さんへ>移植認定病院]、および [ドナー登録されている方へ>面談施設一覧] でもご覧いただけます。

8 当法人の会議等開催予定

◆会議の傍聴をご希望の方は、事前に当法人総務部までお申し込みください。

会議名	公開・非公開	開催予定
ドナー安全委員会	非公開	10月15日（日）12時半～16時半 廣瀬第2ビル地下会議室
業務執行会議	公開・一部非公開	10月23日（月）17時半～19時半 廣瀬第2ビル地下会議室
業務執行会議	公開・一部非公開	11月21日（火）17時半～19時半 廣瀬第2ビル地下会議室

コーディネーター関係者のコーナー

以下は、医師およびコーディネーターの皆さまを対象としています。

9 インフルエンザ接種費用と補助 <コーディネーターの方へ>

インフルエンザワクチン接種を希望するコーディネーターに対して、今年度も接種に係る費用を全額補助します。医療機関にてワクチン接種を行った場合は、領収書を添付のうえ、当法人に請求してください。ただし交通費は自己負担とします。接種期間は平成 30 年 3 月 31 日までとしますが、インフルエンザワクチン接種は 10 月中（遅くとも 11 月中）に行うことが望ましいとの見解が産業医より示されています

ドナーの方については、12 月から 3 月に採取の日程が決定（もしくは内定）しているドナーの方が自主的に接種を受ける場合、その接種費用の半額を補助します。ドナーの方から申し出があったときは地区事務局へご連絡ください。

10 平成 29 年度コーディネーターブラッシュアップ研修会について <コーディネーターの方へ>

マンスリー JMDP 8 月号でご案内のとおり、今年度のコーディネーターブラッシュアップ研修会は、平成 30 年 2 月 17 日と 18 日に東京で開催します。今号では概略をお知らせしますので、別紙をご確認ください。